

## 東芝の森 活動報告

作成：裏川照雄 2012 年 12 月 5 日(水)

1. 開催場所： 水沢町 東芝の森
2. 開催日： 2012 年 12 月 4 日(火) 8:30 ~15:00 天候：曇り時々雨
3. 参加者： 瀧口、松永、櫻井、蒲田、岡島、瀧口朱美、大石、高崎、裏川（午後）（順不同、敬称略）
4. 内容：午前中は間伐予定木の再調査を小雨の中行った。詳細は高崎さんから。  
午後は主として枝打を 6m の高さまで標高の高いところから順に行った。一部の人は下の方で間伐を行った。枝打ちも 7 名で行い、かなり進んだと思う。また、標柱を引き抜きアンカーボルトを入れて再度埋戻しを行った。



ボルトの設置



埋戻し、しっかりと固定した



暗いですが 3 名ほど写ってます



間伐が終わればかなり明るい森になります

午前中詳細；

朝までの雨で木が濡れていたのもあり、全員で A 区域の選木を行うことにした。選木方法としては、4m の釣竿を使って半径 4m、ほぼ 50 平米のプロットをとる、鋸谷式で最終確認を行い、選木の精度を上げる試みをした。（今後ここ東芝の森ではこの方式を採用したい）鋸谷氏が一覧表にまとめた、平均胸高直径に対する適正本数（適正 S R 値に準ずる）を目安に選木を進めた。（1 日の東芝キックオフイベントで胸高直径、樹高等測っていたのが幸い）

初めての人も多いので 3 人ひと組くらいで 検討しながら進めたが、やってみると案外やりやすく、且つな

るほどと思わせるものがあった。

- ・ 感覚で 3 割目安の選木したものと 1 本位の違いだが、これが大きいのでは。
- ・ 場所によるばらつきの是正など

皆さま是非ご体験あれ！

11 時まえに時間も中途半端なので、C、D 地区の杉林の選木も進めた。とりあえず劣勢木を選木し後日、鋸谷式で正確を期することとした。ここは比較的平坦な杉林なので間伐の実習にはよさそうだが、樹高は 20m を超すだろうという事で、40m 以上離れて十分安全に留意する必要があるそうです。（高崎）